

平成27年1月

大野市教育委員会定例会

会議録

日 時：平成27年1月29日（木）午後3時～4時53分

場 所：大野市役所 談話室

平成27年1月29日

大野市教育委員会1月定例会

【大野市教育理念の唱和】

1. 開 会

会議録署名人 清水委員 山川委員

2. 12月定例会教育委員会の会議録の承認について

3. 委員長及び教育長の重要事項報告

4. 議 事

議案第1号 大野市小中学校再編計画（素案）について

議案第2号 大野市立学校体育施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則案

議案第3号 平成26年度社会教育功労被表彰者の承認について

5. 付議事項

1) 2月の主な行事予定について

・ 2月定例会教育委員会 2月26日（木）午後3時から

6. その他

1) 1月の業務報告について

2) 小中学校卒業式について

3) 指定学校の変更申請について

7. 閉 会

<出席者>

	委員長	洞 口 幸 夫
	職務代理者	清 水 美 那 子
	委 員	山 川 秀
	委 員	妙 願 貴 子
	委 員	松 田 公 二
事務局（説明者）	教育長（再掲）	松 田 公 二
	事務局長	金 子 正 義
	教育総務課長	木 戸 口 正 和
	学校教育審議監	道 鎮 栄 一
	生涯学習課長	宮 越 剛 生
	〃 文化財保護室長	中 村 り え 子
	〃 スポーツ振興室長	清 水 悦 朗
（書 記）	教育総務課課長補佐	山 田 靖 子

【教育理念の唱和】

【開会・点呼】

【委員長】定刻になりましたので、ただ今から、1月定例教育委員会を始めさせていただきます。

暦の上では大寒ですが、12月、1月はじめの大雪とは打って変わり、雪解け近い、穏やかな天気が続いています。

今日は、新庁舎での初委員会なので、新たな気持ちと緊張感を持って来ました。皆さん方には、お元気でご出席いただき、誠にご苦労様です。

いつものことですが、この時季になりますと新聞のインフルエンザ情報欄が気になります。県内の学校では、かなり流行しているように感じるのですが、大野ではどうでしょうか。学校の名前が見えないので、少し安心しているのですが、山川先生にはご専門の立場から実情や今後の予想などご指導いただければ、大変ありがたいと思っています。

今日をご承知の通り、議案の一つに「大野市小中学校再編計画」の素案が上がっています。議案に軽重はありませんが、将来の大野市の学校の姿、在り方を決める大変重要な案件です。

ところで、今年の世相を表わす漢字は「税」でしたが、私は少し違って「忍」という字を選びたいと思います。慎重な上にも慎重に緊張感をもって審議を進め、議決したいと思っていますので、よろしくお願いします。

【会議録署名人】

【委員長】本日の会議録署名人は、清水委員さん、山川委員さんのお二人にお願いすることにします。

【12月定例会の会議録の承認について】

【委員長】それでは、2番目、12月の定例教育委員会の会議録の承認について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

【教育総務課長補佐】12月の定例教育委員会の会議録について、説明します。

――＜概要説明＞――

【委員長】12月定例会の会議録について説明がありましたが、皆さんの方で、追加、修正がありましたら、お願いします。

特に修正がないようですので、12月の会議録を承認してもよろしいですか。

――＜異議なし＞――

【委員長】では、12月定例委員会の会議録について、提案どおり承認します。

【委員長及び教育長の重要事項報告】

【委員長】続きまして3番目、委員長及び教育長の重要事項報告に入ります。

私のほうからは、特にございませぬ。

【教育長】私事ですが、1月26日に開催された臨時市議会で教育長として所信の一端を述べさせていただきます。今後とも精進してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

新年に入り、人事や予算についてあわただしくなってきました。今年、学校再編、文化会館の在り方、教育委員会制度改革など大きな課題が山積しておりますが、ご支援いただきますようよろしくお願い致します。

【議 事】

【委員長】では、4番目の議事に入ります。

議案第1号 大野市小中学校再編計画（素案）について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

【局長】議案第1号 大野市小中学校再編計画（素案）について、説明します。

—— 局長 説明 ——

【委員長】ただ今、議案第1号について説明いただきましたが、何か質問はありませんか。

12月の委員会で配布された内容で私が疑問に思っていたところが、今回、修正されていたので良くなったと思います。

【委員】17頁のスケジュールを見ると、市民はびっくりすると思います。でも、少子化の推計値をみると、再編へ向けた気持ちにはなっていくと思います。

【局長】着地点を示しておかないといけないということで、スケジュールを作成しました。

将来の推計人数は、小学生は15年後に1,077人、中学生は603人と現在の7割以下になります。

【委員】数字を出すと納得しやすい、親切ですね。

【委員長】これまでの協議の中で、市街地から村部へ統合といった、これまでと逆の方向性の議論はなかったですか。

【局長】そういう話はなかったです。

ただ、昨年地区へ説明に行った時、「上庄へ統合してはどうか」という話がありました。将来、小中一貫教育を進める場合、それぞれの距離が近くないといけないということならば、それは難しいと感じます。

【教育長】施設一体型の小中一貫教育は効果的でロスが少なく理想的ですが、現有施設の活用となると、分離型ということになり、少しロスがあります。しかし、

分離型であっても校長を1人にするとか、やり方によって効果をあげることができまので、今後の検討課題としたいと思います。

【委員】小中一貫教育について、文科省からの具体的な指導はあるのですか。

【教育長】具体的には学校再編を積極的に進めていきたいとのことでありま。もし再編しないのなら、それをどうカバーしていくのかが、問われています。

【委員】幼稚園はどうなるのですか。

【局長】富田幼稚園、阪谷幼稚園は幼保一体化としています。上庄地区には、上庄幼稚園と民間の上庄保育園があり、小山幼稚園は、近くに民間の篠座保育園があります。

幼稚園は園児5人以下が3年続くと休園という申し合わせがあります。

学校再編に併せて幼稚園をどうするかという話題も提供する予定でいます。小学校に次いで幼稚園もなくなるというと、地域住民の反対が多いことも予想されます。

【委員】どこの幼稚園も園児が少なくて、存続が難しいと聞いています。

【局長】一方で、保育園ではなく、幼稚園教育がいいという保護者の方もおられます。

【委員長】スクールバスの対象として通学距離小学校で4キロ、中学校で6キロとなっていますが、統合後の陽明中学校の生徒の中で、どれくらいの割合がスクールバスの対象となるのですか。

【局長】調査はしていませんが、スクールバスはたぶん3台は必要だと思っています。

説明に行く時は、詳しい資料を持っていく必要があると考えています。また、自転車通学も併せて検討しています。

保護者等からスクールバスの利用は、足腰が弱くなるといった意見もあります。

【委員長】説明には、具体的な資料を持っていかないとけません。

【教育長】スクールバスの運行時間について、文科省の指針では1時間程度となっていますが、大野市では30分が妥当な時間だと思っています。

和泉地区では朝日、後野までとなると30分を超えてしまうこととなります。

【委員】JRの利用は、どうですか。

【教育長】時間がかかりすぎます。

【委員長】学校再編については、相当慎重に、念には念を入れてかからないといけないと思います。

統合後に不要となった学校の再利用が問題となるのではないかと心配されます。はっきり言えないでしょうが、方向性を出しておくことが必要だと思っています。

【局長】はい、統合された旧蕨生小学校についても、現在、地元の了解を得て、シルバー人材センターに管理を委託する予定をしています。「結の故郷交流館（仮称）」として地元の方々に使っていただくこととしています。

【委員】不要となった学校の取り壊しということもあるのですか。

【局長】 場合によっては、あり得ると思います。

【委員】 資料 1 頁から 3 頁の表の下の一つ目の※の記載は、削除した方がいいのではないですか。

【局長】 はい、わかりました。削除します。

【委員長】 他に質問はないですか。

【局長】 では、今後のスケジュールですが、各団体へ説明に行くと情報が漏れますが、マスコミへの正式発表は平成 28 年 3 月までしないという方向で考えています。

【委員長】 学校教育審議会からの最終答申は 8 月から 11 月頃となっていますね。審議会の会長が説明に同行するということはあるのですか。

【教育長】 学校教育審議会は、諮問したことについて答申を作る。その後、計画として決定するのは教育委員会ですので、学校教育審議会の会長が計画の説明に同行するということは、ありません。

【委員長】 時間をかけてじっくりやることはいいことだと思います。

では、議案第 1 号 大野市小中学校再編計画（素案）について、承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

それでは、議案第 1 号 大野市小中学校再編計画（素案）について、原案どおり承認することにします。

次に、議案第 2 号 大野市立学校体育施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則案について、議題とします。

事務局の説明をお願いします。

【スポーツ振興室長】 議案第 2 号について、説明します。

——<議案第 2 号 説明>——

【委員長】 議案第 2 号を説明いただきました。皆さん方で質問、意見等ありましたらお願いします。

【生涯学習課長】 補足説明をさせていただきます。

新旧対照表にありますように、第 2 条の 13 号に和泉小学校を加えます。11 号、12 号、13 号を繰り下げ全部で 14 施設となります。

【委員】 和泉は小中学校ではないのですか。

【生涯学習課長】 正式には、小学校、中学校に分かれています。体育館の管理は小学校となっていることが確認できたので、和泉小学校を加えました。

【委員長】 では、議案第 2 号 大野市立学校体育施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則案について、承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

それでは、議案第 2 号 大野市立学校体育施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則案について、原案どおり承認することにします。

次に、議案第3号 平成26年度社会教育功労被表彰者の承認について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

【生涯学習課長】では、平成26年度社会教育功労被表彰者について、説明します。

——<議案第3号 説明>——

【委員長】ただ今表彰候補者を提案いただきましたが、どなたも各分野で活躍している方ですね。では、人事案件なので、質問のみをお願いします。

特に質問がなければ、承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

それでは、議案第3号 平成26年度社会教育功労被表彰者の承認について、提案どおり、承認することにします。

続いて、5番目の付議事項一番目、2月の主な行事予定について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

——<課、室長 2月の主な行事予定説明>——

【委員長】2月の行事予定について各課から説明がありましたが、何か質問はありませんか。

2月定例教育委員会は、2月26日という提案ですが、よろしいですか。

——<異議なし>——

では、2月の定例教育委員会は、2月26日、木曜日、午後3時からとします。何か質問はないですか。

ないようなので、次に、6番目、その他の一番目、1月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。

——<課、室長 1月の主な業務報告説明>——

【委員長】1月の主な業務報告について、質問はありませんか。

【教育長】1月24日に開催されたスーパードッジボール大会には、59組、400名の参加がありました。わんぱく相撲の選手権大会にも大勢が参加し盛り上がっておいりました。小学校の教員がたくさん応援し、指導に力を入れておいりました。このような大きな大会を行っている市は、県内にはないと思います。また、これだけの人数が集る大会もないと思います。子どもや教員に感謝したいと思います。

【委員長】その他の二番目、小中学校卒業式について、議題とします。

【学校教育審議監】卒業式、卒園式の日程と出席者の表を配布させていただいていますが、3月市議会と重なっている日については、教育長が欠席させていただき、事務局が代わって告辞をすることを検討しています。

この割り当てについて、ご意見や要望がありましたら、お願いします。

【委員】19日に和泉小学校に出席することになっていますが、以前は車で乗せていっていただいた記憶があります。

【委員長】その日、私は、乾側小学校に行くことになっていますが、交代しましょうか。

【学校教育審議監】よろしいですか。では、そのようにお願いします。

【委員長】 その他の三番目、指定学校の変更申請について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

【学校教育審議監】 本日、資料がありませんが、口頭で説明させていただきます。指定学校の変更について2件の申請があり、いずれも問題なく妥当と判断し、許可したので報告します。

【委員長】 本日予定していた議事が全て終了しましたが、他に何かありませんか。委員さんからも何かありませんか。

【教育長】 インフルエンザの流行の状況をお知らせします。

現在までで、大野市内で、学校閉鎖はありません。学年閉鎖は尚徳中学校1年生、上庄小学校1年生と3年生。有終西小学校5年2組が学級閉鎖となっています。

【委員】 奥越地区では、今年は高校生に流行がありました。また、平年は1月中旬がピークですが、福井では既にピークが過ぎているようです。

【委員長】 特に議題がなければ、以上で1月の定例教育委員会を終了します。どうもご苦勞様でした。

午後4時53分終了

平成27年2月26日

(清水委員)

(山川委員)